

本資料は、2026年10月1日（現地時間）、米国・ミネソタ州ミネアポリスならびにインド・ムンバイで発表されたプレスリリースの日本語訳です。

発表内容の詳細は原文をご覧ください。

URL: <https://www.tcs.com/who-we-are/newsroom/press-release/best-buys-global-capability-center-india-transition-tcs>

ベストバイのインドにおけるグローバルケイパビリティセンターをTCSに移管

戦略的契約によりベストバイ・インドのケイパビリティをTCSに統合し、
小売業界に関する深い知見を基盤としたAI中心のテクノロジー・イノベーション拠点を構築

ミネアポリス | ムンバイ、2026年10月1日：タタコンサルタンシーサービシズ（TCS）と米国の家電量販店大手**ベストバイ（Best Buy）**は本日、ベストバイのインドにおけるグローバルケイパビリティセンター（Global Capability Center、以下、GCC）をTCSへ移管することで合意したと発表しました。本合意により、ベストバイのGCCが有する小売業界および企業業務に関する深い知見と、TCSのテクノロジー、エンジニアリング、AI、グローバルデリバリーのケイパビリティを組み合わせ、イノベーションを加速するとともに、AIを活用したソリューションの展開拡大と、さらなるビジネス価値の創出を目指します。

本合意の一環として、ベストバイのインド法人はTCSへ移管され、事業の継続性を確保するとともに、複数年契約のもとでAIネイティブなケイパビリティセンター（AICC）への変革に着手します。TCSの**グローバルバリュー＆イノベーションセンター（Global Value & Innovation Center）**の運営モデルを活用し、業務プロセスの再設計、AIを活用した体験やソリューションの開発、事業全体にわたるケイパビリティの拡充を推進し、段階的にAIケイパビリティセンターに移行していきます。

TCS コンシューマービジネスグループ プレジデントの**クリシュナン・ラマヌジャム（Krishnan Ramanujam）**は、次のように述べています。

「ベストバイは、顧客や事業に関する深い知見を備えた強力なテクノロジー組織を築いてきました。その人材と、TCSが持つ小売業の知見、AI、エンジニアリング、グローバルな実行力を結集し、ベストバイの優先事項に沿ったAIネイティブな中核基盤を構築していきます。また、本パートナーシップは、小売業界全体にも応用可能な価値創出モデルとなる可能性があります」

ベストバイ テクノロジー戦略・変革担当バイスプレジデントの**アーレイ・スミス（Ahrey Smith）**氏は、次のように述べています。

「当社のインドチームは、ベストバイの優先事項の実現において重要な役割を果たしてきました。そのため私たちは、ベストバイの事業環境とインドチームが持つ価値の双方を理解するパートナーを求めています。TCSはその理解に加え、チームの強みをさらに発展させるためのテクノロジーおよびAIのケイパビリティを備えており、従業員が学び続けながらキャリアを成長させていく機会をもたらしてくれます」

TCSは、ベストバイインド法人の従業員を当社のグローバルな組織の一員として迎え入れます。これにより、ベストバイの優先事項の実現を支えてきた業務および技術に関する知見を引き継ぐとともに、従業員はTCSのグローバルな学習・イノベーションのエコシステムやAIスキル開発の機会、さらにはグローバルなキャリア機会を活用できるようになります。また、本パートナーシップは、ケイパビリティセンターの構築・拡大から、AIを活用してイノベーションと企業価値を創出する組織への変革にいたるまで、GCCの全段階を支援するTCSのケイパビリティを示すものでもあります。

以上

タタコンサルタンシーサービシズ (TCS) について

TCSは、世界のさまざまな業界を牽引する大手企業から選ばれるテクノロジーパートナーです。1968年の創業以来、イノベーション、卓越したエンジニアリング、そしてカスタマーサービスにおいて最高水準を追求してきました。

「世界最大のAI主導型テクノロジーサービス企業」への成長を掲げ、インフラからインテリジェンスに至るAIスタック全体にわたり、お客さまの変革を支援しています。

TCSは**タタ・グループ**の伝統に根ざし、お客さま、投資家、従業員、そして広く社会に対して、長期的な価値を創造することに注力しています。56カ国に広がるハイスکیل人材と、世界194か所のサービスデリバリーセンターを擁し、世界各地でトップ・エンプロイヤーに認定されています。TCSは、新技術を迅速に適用し、大規模に展開する能力を活かしながら、お客さまとの長期的なパートナーシップを構築してきました。こうした関係の多くは数十年にわたり、1970年代のメインフレームから現在のAIに至るまで、あらゆる技術革新の波を共に乗り越えてきました。

TCSは、人々の健康の促進や持続可能な社会の実現、コミュニティのエンパワーメントを目的に、**TCSニューヨークシティマラソン**、**TCSロンドンマラソン**、**TCSシドニーマラソン**を含む、世界有数のマラソンおよび耐久レース14大会を支援しています。2026年3月31日を期末とする会計年度において、TCSの連結売上高は300億米ドルに達しました。

TCSの詳細については、www.tcs.comをご覧ください。